

**享栄高等学校**  
**PTAたより**

平成28年12月22日  
第100号  
発行所  
名古屋市瑞穂区  
汐路町1-26  
享栄高等学校PTA

「PTAたより」  
100号発刊によせて

校長 長谷川信孝

「PTAたより」100号発刊おめでとうございます。今回の100号発刊のことを聞き、総務の担当者に「PTAたより」1号発刊が何時なのか確認をしてもらいました。

1号発刊は、昭和58年7月でした。その時期を総務から聞き、その当時のことを少しずつ思い出しました。

昭和58年4月に享栄高校では、新しい校長「第7代校長 杉山英夫先生」を迎え、いろいろな改革の中でPTAのあり方を大きく変更されました。委員会を大きく4部門即ち事業部・文化部・運動部・生活指導部に分けてそれぞれの部門で学校行事に参加する現在の活動

と近い形態にしました。その4部門の一つの事業部が「PTAたより」を担当し、毎学期末に発刊することになりました。

それ以後、ずっと同じで来ましたが、平成17年度に現会長の植木広次氏がPTA会長に就任された時、4部門を4専門委員会に変更されました。事業部から広報専門委員会、文化部から文化専門委員会、運動部と生活指導部から運動生活委員会、そして新たに国際地域交流専門委員会としました。

なぜ国際交流専門委員会を設置したのかは、平成9年8月からフイリピン植林運動ボランティアを学校で実施しており、PTA委員会も植林ボランティアに参加し協力することを平成15年度PTA会長大森秀雄氏が決定しました。そして、その活動が平成18年8月まで実施されました。また、現在実

施している「土曜セミナー」が平成15年から始まり、今後PTAも地域との交流が必要になるということとで、当時の会長である植木PTA会長が平成17年度に「国際地域交流委員会」を新たに設置しました。その後フイリピン植林ボランティアが平成18年8月を以て終了したため、平成18年に「国際」という名を取り、現在の「地域交流委員会」となりました。

現在の4部門委員会がそれぞれ学校行事に合わせて活動すること、PTA委員会がスムーズに進んでいると思います。「継続は力なり」と言われます。現在の「PTAたより」は、最初の発刊当時と違い内容も濃くなり充実しカラー印刷になりました。毎年広報専門委員会の皆さまの創意工夫があり、毎号発刊を楽しみにしております。

「PTAたより」は、ある意味では「享栄高校の歩み」の歴史でもあります。今後の「PTAたより」を生徒も保護者の皆さまも教職員も皆楽しみにしております。広報専門委員会の皆さま、今後も「PTAたより」の発刊をよろしくお願いいたします。

PTAたより100号記念によせて

副校長 村松利之

「記録は証人となる」。記憶はいずれ風化するが、記録は歴史に残るといふことです。

享栄高校PTAたよりも100号まで達するのに三十四年を有しました。今改めて、これまでに編集に携わってきていただいた方々に敬意を表します。

例えば、第1号が発行された昭和五十八年は、東京ディズニーランドが開園した年であり、TVドラマでは「おしん」が日本中の茶の間を楽しませ、そして初代のテレビゲームが発売された年でもあります。まさに、日本にとって記憶に残る年であったと言えます。

これからも号を重ね、その年々の「記憶」を「証人」として「記録」し、PTAの歴史を作り続けていただくことを願います。



PTA活動によせて

PTA副会長 山田和弘

第100号の発刊となりました。これも保護者の皆様のPTA活動にご協力とご理解の賜物であり、厚く御礼申し上げます。

今年も享栄祭での文化祭・体育祭が大いに盛り上がりました。テーマであった「Colorful」自分に出せない色」の如く、全校生徒1人ひとりが、各自に出せない色で享栄学園生活物語を創り上げることが出来たのではないのでしょうか。また、保護者の目からは、子供たちが中学生から高校生としての振る舞いや、間もなく大学生・社会人となる3年生たちの成長を喜ばしく見られた事と思います。

これからも在校生・卒業生が誇れる学園環境を作ることに尽力して参ります。今後とも保護者の方におかれましては、ご協力を賜りたく、よろしくお願ひ致します。



享栄祭を終えて

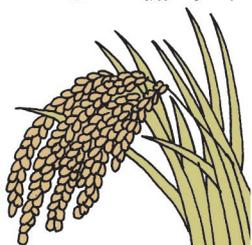
生徒会顧問 山林唯

今年度の享栄祭は、「Colorful」自分に出せない色」というテーマで行いました。

クラス企画をはじめとして、文化部の発表や作品展示、バンドやパフォーマンズのステージ発表、そして模擬店など、様々な企画が色とりどりに展開され多彩な催しになりました。

恒例となった全校生徒で取り組んだモザイクアートは、今年もぬり絵で行いました。享栄祭のテーマに相応しい、とてもカラフルなデザインに仕上がりが、アトリウムサブステージに飾ることができました。

PTAの皆さまには、模擬店・青空市場・体育祭で例年以上のご協力をいただき、生徒の活動のあたたかい支えとなりとても感謝しています。ありがとうございました。



### 享栄祭について

生徒会長 三年三組 井上 瞳

今年度の享栄祭は、「Colorful  
自分にかき出せない色」のテーマに沿って行いました。

文化祭では、特にバンドやパフォーマンス、アームレスリングが盛り上がりを見せました。どの企画も楽しんでいる生徒を見るのができ、嬉しく思いました。

体育祭では、天候にも恵まれ、綱引きやクラス対抗リレー、ドタバタ間食リレーなど、白熱したバトルが見られました。大縄跳びでは、二〇一七回という新記録も出しました。

今年度も実りのある良い享栄祭となりました。協力してくださった皆さん、ありがとうございました。



### 享栄祭について

文化常任委員長 二年十六組 安藤輝彦

文化常任委員長の安藤輝彦です。私は今回、初めて司会という立場で文化祭の運営を行いました。

そのおかげで、生徒を含め多くの人の姿を垣間見ることができました。その中で皆が笑顔で楽しんでいることに喜びを感じました。それらを見るのができたのは、周りの(生徒会の)仲間達や部活動の生徒、PTAの皆様、そして全校生徒一丸となつてがんばったからこそ成り得たものだと思います。

私も司会として文化祭を大いに楽しむことができました。皆様ののおかげで今年も享栄祭を無事乗り切ることができました。

本当にありがとうございました。



### 文化祭を終えて

PTA文化専門委員長 祖父江美紀

今年の文化祭での新メニューは小学校の頃を思い出すかのような懐かしい「ソフト麺」を2種類と「あんかけ丼」の三品を出させて頂きました。

ソフト麺ではミートとカレー、あんかけ丼は焼津より黒なるとと姫なるとを取り寄せ、今年も容器にも拘り、お持ち帰りも出来る二段式の蓋付きの物にしました。

2日目は生憎の雨となつてしまいましたが、お手伝いして下さった生徒さんや委員さん達のお陰で初の完売をする事ができ活気に溢れ有意義な時間を過ごせました。



享栄祭を終えて

PTA地域交流専門委員長 鈴木恵美

地域交流委員会では昨年引き続き、生徒・先生方と『青空市場』を開催いたしました。

享栄祭当日は、あいにくの雨に時折悩まされる事もありましたが朝早くから非常に多くの地域の皆さまにご来場いただくことができました。毎年楽しみにしてくれている方も多く、喜んで頂けることを改めて嬉しく感じました。

また、天候による課題も見えました。今後も地域の皆さまに喜んでいただける活動を目指し、委員一丸となり、推進していききたいと思います。



# 平成28年度享栄文化祭 収支報告書

平成28年10月15日

収入の部

単位:円

項目	金額	備考
享栄高校より 借入金	¥350,000	
9/27 ジュース売上げ	¥ 51,600	516本(8種。ココ・コーラ13種)
井売上げ	¥100,500	502杯(ソフト麺2種、あんかけ丼)
9/28 ジュース売上げ	¥ 51,600	516本(8種。ココ・コーラ13種)
井売上げ	¥108,700	543杯(ソフト麺2種、あんかけ丼)
合計	¥662,400	

支出の部

単位:円

項目	金額	内訳
ソフト麺(第一食品)	¥60,000	600玉@100
白米(さつきフード)	¥25,000	75kg
豚肉(近江屋)	¥73,440	豚小間70kg@850 豚ミンチ10kg@850
ジュース(ココ・コーラ)	¥67,652	696本13種(容器、水代含)
ジュース	¥22,991	336本8種
野菜(川徳商店)	¥35,100	白菜50玉@450 玉ねぎ40kg
その他の食材(アマカ他)	¥64,412	うずら、鳴門、カレー、ミート、シャンタン
容器	¥34,800	井2段式使い捨て容器1200セット
ガスコンロレンタル	¥12,280	ガス鍋物コンロ2 LP2(享栄高校立替済)
享栄高校へ 返金	¥266,725	*1
合計	¥662,400	

\*1 フロバンガス代¥12,280を含む¥279,005を享栄高校へ返金とする。

差引支出	¥ 0
------	-----

体育祭を終えて

運動常任委員長 二年九組 鈴木歌流

前期生徒会運動常任委員長を務めさせていただいている鈴木歌流です。

今年度の体育祭では、一年生の学年種目に生徒会役員全員で考えた「玉入れ競争」という新しい種目を行いました。新しい種目で皆が楽しんでくれるか、トラブルが無く競技ができるかとても不安でした。しかし、大きなトラブルもなく競技を終えることができました。また、享栄祭後に実施した「享栄祭アンケート」に、「玉入れ競争がすごく楽しかったです。」という回答があり、とても嬉しかったです。

来年度の体育祭は、今年度以上に盛り上げていきたいです。



体育祭を終えて

PTA運動生活専門委員長 河井桃枝

前日まで雨が降っており心配をしていましたが、九月三十日に予定通り体育祭を開催することができました。

これも先生方、関係各所皆様のお蔭だと感謝申し上げます。

前日までの雨が嘘のような晴天に恵まれ大きな怪我もなく無事に終えることができ、運動生活委員一同とても嬉しく思っております。

日頃はなかなか見る事ができない仲間と一緒に頑張っている顔、楽しんでいる笑顔、必死な顔、応援する顔。子供達のいろいろな顔を見る事ができました。プログラム終盤のリレーでは、走っている生徒、応援している生徒それぞれが一生懸命になっている姿に感動しました。PTAの皆様にも競技に参加して頂き、日頃の運動不足を感じながらも楽しいひと時を過ごして頂いた事と思います。

来年度の体育祭も楽しく盛り上げられたらと思いますので、宜しくお願い致します。

語学研修を終えて

特進飛翔コース 二年十七組 深尾修平

オーストラリアへ語学研修に行ってきた。外国どころか飛行機に乗ることすら初めてだったので、とても楽しかったです。

ホームステイ先では大変よくしてもらい、猫が三匹もいて、そのうちの二匹は膝の上に乗ってきてくれるほど仲良くなりました。ホストファミリーは、僕がわかりやすいようにゆつくりと話をしてくれたので、しっかりと話ができました。ご飯もおいしかったです。

語学学校では英語しか使えず、ちよつとした日常会話すらままならなくて辞書をよく引きました。学校内で他の国の方と話をする際、文化や発音の違いから会話が続かないこともありました。日を経るにつれ、友達もできて日常会話をするための英語がかなり上達したと感じています。日本と違った英語の授業もとてもためになりました。

来年ケアンズへ行く、今の一年生と入れ替わりたくらいに語学研修は楽しかったです。



特進飛翔コース 語学研修  
6月17日～7月17日



語学研修を終えて

特進飛翔コース 二年十七組担任 吉田衣里

一か月間オーストラリアへ語学研修に行つて参りました。全員が無事に帰国できたことを報告させていただきます。保護者の皆様には、ご理解とご協力を賜り誠にありがとうございました。

オーストラリアに着いたばかりの頃、生徒たちはいつも不安げな表情を浮かべていました。しかし、オーストラリアの豊かな自然の中、穏やかな人々と共に生活をするうちに少しずつ生き生きとした表情へと変化していきました。現地の子どもたちと英語で会話をしながら、楽しそうにスポーツをする姿には頼もしさすら感じました。

英語だけでコミュニケーションをとる術を身につけ、オーストラリアの文化に触れ、多くの方と知り合い、生徒たちはこれまでよりもすこし大人になつて帰ってきました。今後は生徒たちの進路実現に向け、教師一同全力で指導にあたっていく所存です。今後ともよろしくお願い申し上げます。

**研修・修学旅行を終えて**

商業科メディアコース 二年六組担任 近藤真紀子

メディアアコースの修学旅行は、昨年度から大学での研修を五日間、北海道旅行が四日間という特別プログラムで実施しており、今年度も昨年度に引き続き、提携校である北海道情報大学にて今まで見たことも体験したことのない最新の設備での研修から始まりました。

五日間の研修の中で生徒たちが体験したのはロストコープとモーションキャプチャの実習です。最初は戸惑いながらビデオ撮影や作業をしていましたが、慣れながらも細かい作業に真剣に取り組み、自分で撮影した映像をアニメーションにしていく作業の大変さ、そして一つの作品を完成させることの達成感をこの五日間で得てくれたのではないかと思います。

また、後半の北海道旅行も美味しい料理や温泉を満喫しながら、今まではあまり話したことがなかった者同士がこの修学旅行を経て、親交を深め、助け合うことにより、生徒たち一人一人が成長出来たの



ではないかと思つています。九日間という長い修学旅行でしたが、大きな病気や怪我もなく、全員無事過ごすことが出来ましたのも、ご家庭をはじめとした色々な方々のご協力のおかげです。本当にありがとうございます。

**研修・修学旅行を終えて**

商業科メディアコース 二年六組 近藤夢香



今回の修学旅行は、初めての飛行機と、初めての北海道で、飛行機から見える空や陸、海がともぎれいだったことが目に焼き付いています。

北海道で一番心に残っているのは、北海道情報大学での講義です。自分たちが撮影した映像を、普段使わないソフトを使って作業をし、とても楽しく作品を制作することができました。貴重な体験をさせていたただいて本当に良かったです。

後半の観光では、初めてのラフティングが印象に残っています。

みんなで力を合わせ、声を掛け合い、ガイドさんの指示に従って漕いでいくことがとても楽しかったです。岩にひっかかった時のガイドさんはとても素早く動いて対応してくださり、すごかったなあと思います。また、七日目に泊まった洞爺湖サンパレスリゾート&スパの温泉は外の景色も良く、夜には湖畔で花火も見ることが出来てとても良い思い出になりました。

ただ、この修学旅行で一番心残りなのは、日本三大夜景でもある函館山からの夜景が見られなかったことです。当日はあまり天気がよくなく、函館山はすごい霧で夜景どころかほんの数メートル先でさえ見えないう状況でした。今度北海道旅行に行つた時は必ず見に行きたいです。

とても楽しかった修学旅行ですが、九日間と長かったこともあって、家族に会いたいという気持ちも募り、家族の大切さを改めて知った九日間でした。今回の修学旅行では心残りのある旅行になってしまったので、機会があったら今度は家族みんなで北海道旅行に行つて楽しみたいと思つています。

修学旅行を終えて

二年主任 小澤大輔

昨年度より実施している北海道修学旅行も無事終えることができました。各御家庭におかれましては、御理解と御協力を賜り、本当にありがとうございました。二学期早々の実施日となりましたが、準備もしつかりと行い、北海道では生徒たちの多くの笑顔が見られました。

生徒たちは、旭山動物園やニセコでのラフティング体験。級友と特別温泉に浸かりながら語り合った時間など、クラスの親睦を深めながら、一生忘れない思い出ができたのではないかと思います。

これからの学校生活では、来年度に向けて進路指導が本格的に始まってまいります。学年としましても、生徒の進路実現に向けて全力で指導してまいりますので、今後とも、御理解と御協力の程、宜しくお願い致します。



1班 9月5日~9月8日



修学旅行の思い出

機械科マイスタコース 二年十組 濱岡 空

僕は修学旅行で北海道に初めて行きました。初日は新千歳空港に着いた後、旭山動物園に行きました。動物園にはいろんな動物がいて、アザラシが筒上のトンネルを泳ぐ姿はとても可愛かったです。

二日目は小樽市散策とクラス別行動で、白い恋人パーク、おたる水族館に行きました。小樽市内は班別行動で僕たちの班は海鮮丼を食べました。白い恋人パークではクッキーにチョコペンで絵を書き、水族館では普段は見学出来ない裏側を見学させて頂きました。

三日目は西山火口を見学、有珠山ロープウェイ、洞爺湖熊牧場に行きました。西山火口は道路や標識が水の中にあり不思議な感覚でした。熊牧場では熊にえさを投げると直接食べる姿が可愛かったです。

最後の日は空港で土産をたくさん買いました。四日間楽しくて良い思い出になりました。

### 修学旅行の思い出

普通科栄進文理コース 二年組 林 優真

私は今回の修学旅行で多くの人に支えられていると改めて感じました。親元を離れて、仲間や先生と自然豊かな北海道で三泊四日の生活を共に過ごすなかで、不安な気持ちもありましたが、仲間を支えられました。

北海道名物ジンギスカンを満喫しながら語り合ったり、一緒に土産を買ったり、ラフティングで水を掛け合ったりと周囲のことを思いやり、助け合う仲間がいたからこそ何倍も楽しく絆もより深まりました。

そして、忘れてはいけないのが感謝の気持ちです。素直になれず伝えられなかった私ですが、修学旅行で多くの人の支えを見て感じ、小さなことにも感謝の気持ちを伝えられるようになりました。日々の生活の中でも私達は多くの人に支えられて、今を生きています。感謝の気持ちを忘れずに今度は、私が誰かを支える立派な人になりたいです。



2班 9月6日～9月9日



部活動成績一覧

ソフトテニス部

平成28年度 愛知県高等学校総合体育大会 名南支部予選
個人戦 5位 藤原・近藤ペア
団体戦 優勝
平成28年度 愛知県高等学校総合体育大会
個人戦 3位
平成28年度 東海高等学校総合体育大会
団体戦 出場

平成28年度 国民体育大会 名南支部予選
優勝 藤原・加藤ペア
平成28年度 愛知県新人体育大会 名南支部予選
個人戦 5位 南・長谷川ペア
9位 藤原・加藤ペア
団体戦 3位

平成28年度 愛知県新人体育大会
個人戦 5位 藤原・加藤ペア
(東海高等学校選抜大会出場)
平成28年度 秋季シングルス大会
5位 藤原(東海シングルス出場)
平成28年度 名古屋南北選手権大会
優勝

ボクシング部

平成28年度 愛知県高等学校総合体育大会
W級(ウェルター級) 優勝 石灘 隆哉
B級(バンタム級) 準優勝 宮島 直利
LF級(ライトフライ級) 準優勝 猪原 健斗
LF級(ライトフライ級) 3位 村瀬 敢太
M級(ミドル級) 3位 川村 英吉
平成28年度 東海高等学校総合体育大会
優勝 石灘 隆哉

平成28年度 全国高等学校選手権大会
準優勝 石灘 隆哉
平成28年度 国民体育大会 愛知県予選
B級(バンタム級) 第3位 米田 秀馬
L級(ライト級) 第2位 田中 康人
W級(ウェルター級) 第2位 石灘 隆哉

平成28年度 国民体育大会 東海予選
優勝 石灘 隆哉
平成28年度 国民体育大会
準優勝 石灘 隆哉
平成28年度 愛知県高等学校新人体育大会
LF級(ライトフライ級) 3位 村瀬 敢太
M級(ミドル級) 優勝 川村 英吉

柔道部

平成28年度 愛知県高等学校総合体育大会 名南支部予選
男子団体戦 予選リーグ 2位
2位校トーナメント 2位
女子団体戦 4位(県大会出場決定)
第9回 名南学年別柔道選手権大会
男子個人戦
男子1年生無段の部 75kg級 2位 前原海社
ベスト8 鈴木琉生
男子2年生無段の部 75kg超級 2位 岩田正史
平成28年度 県高校新人体育大会名南支部予選
女子団体 3位(県大会出場決定)

情報技術同好会

第8回 愛知県工業高校生溶接競技大会
被覆アーク部門 10位 奥村 仁
CO2半自動アーク 敢闘賞 前田 紘住
9位 折戸 繁樹
ボート・タグ・トーナメント全日本選手権大会
ボートタグトーナメント 3位
ソーラー・人力ボートレース全日本選手権大会
200m人力Bクラス部門 準優勝
1周スラロームレース人力Bクラス部門 3位
学生総合の部人力ボート部門 優勝

サッカー部

第95回 全国高校サッカー選手権大会
愛知県大会 名古屋ブロック予選
優勝 県大会出場

硬式野球部

平成28年度
第69回 愛知県高等学校野球選手権大会
4位

アーチェリー同好会

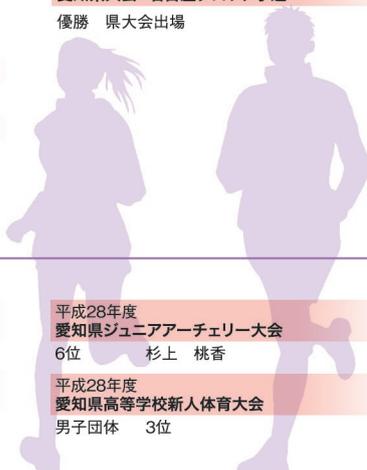
平成28年度
愛知県高等学校春季アーチェリー大会
6位 杉上 桃香
平成28年度
東海高等学校総合体育大会
出場 杉上 桃香

平成28年度
愛知県ジュニアアーチェリー大会
6位 杉上 桃香

ハンドボール部

平成28年度
愛知県工業高等学校体育大会ハンドボール競技
3位

平成28年度
愛知県高等学校新人体育大会
男子団体 3位



平成27年度 享栄高等学校決算報告について

愛知享栄学園並びに享栄高等学校では、Web上で財務状況を公開しております。つきましては、平成27年度の決算報告については、下記のアドレスから享栄高等学校Webサイトにアクセスいただき、画面右側下段の「情報公開」をクリックしていただき、財務報告内の内訳表をご覧ください。
享栄高等学校Webサイト
http://www.kyoei-h.ed.jp/
上記アドレスにアクセス後、画面右側下段の「情報公開」へお進みください。

平成28年度愛知県私立学校経常費補助金について(お知らせ)

事務長 坂野 勝彦
愛知県は、極めて厳しい財政状況の中で、県下の私立学校に対し、多額の経常費補助金を交付し、私学助成の充実に力を注いでいます。この補助金は私立学校の人件費及び消耗品等の教育に必要な経常的経費に対して補助されるもので、次の3点が主たる目的とされています。
(1)教育条件の維持向上 (2)父母負担の軽減 (3)経営の安定化
本校全日制課程は、平成28年度に愛知県から総額549,730,000円の交付決定を受けました。(生徒1人当たり281,912円)
この補助金取入により、本校の生徒のための父母負担の軽減・教職員人件費の改善・教育内容充実等に努め、効果をあげることができました。
ここに、愛知県の経常費補助金についてお知らせするとともに、保護者の皆様方のご理解とご協力をお願い申し上げます。

編集後記

文化祭、体育祭、修学旅行などの行事が終わり、新しい年が始まります。来年も、楽しんでもらえるPTAたよりを発刊させて頂きたいと思っています。ぜひご覧になって下さい。

- 1月7日(土) 始業式
1月17日(火)〜20日(金) 卒業試験
2月2日(木) 推薦入試
2月8日(水) 一般入試
2月14日(火) 予餞会
2月18日(土) 第5回土曜セミナー
2月22日(水) PTAたより発刊
2月23日(木) 卒業式
2月27日(月)〜3月3日(金) 学年末試験
2月28日(火) 第5回PTA委員会
3月17日(金) 終業式

三学期の行事予定